

Xポール(連結棒受台)

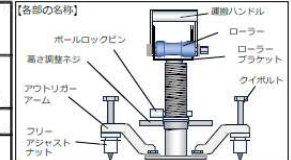


【Xポールでできること】

Xポールは連結棒を一時保持できる製品です
 車輛と連結棒の連結・切離し時の一時保持、2本使用による連結棒単独一時保持ができます。
 連結重量を人が負担しないため労力が大幅に軽減できます。
 ローラー部は回転しますので連結棒の移動が容易におこなえます。
 高さは無段階で調整できますので水平保持が容易に確実に行うことができます。

【仕様】

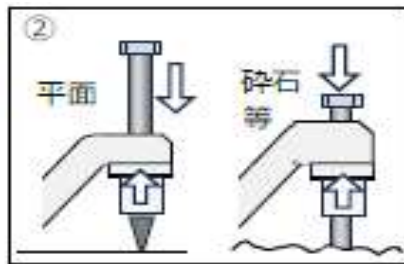
寸法	高さ476～686mm 幅370mm(展開時)
使用高さ	366～576mm (下辺からローラー高さまで)
本体重量	9.7kg
耐荷重量	100kg



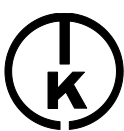
仕様は予告なく変更する場合があります。
 あらかじめご了承ください。

【使用方法】

- ①連結棒とローラーが垂直になるようにXポールを連結棒真下に置きアウトリガーアームをX状に開きます。
 Xポールの設置位置は可能な限り連結・切離される連結棒先端に近い位置にしてください。
- ②設置面が平面の場合はフリーアジャストナットを上方へ引きクイボルトをスライドさせ設置面に接触させ、
 接地面が碎石等の場合はクイボルトが安定するまで接地面に挿し微調整はクイボルトを回して行います。
- ③4本のクイボルトが設定できたら正面・側面から見てXポールが垂直に設置できているかを確認してください。
- ④使用したいおおよその高さのローラーブレードの穴にボールロックピンを押しこみます。
- ⑤高さ調整ネジでローラー高さを微調整します。
- ⑥連結時は車輛を連結ピンが入るところまで微速で接近させ連結ピンを挿入し作業を終了させます。
 切離し時は連結ピンを抜き車輛を離れる方向に移動させ作業を終了させます。



特徴：連結棒の切離し連結が容易にできます。女性の方でもお年寄りでも使用方法さえ守っていただければ、簡単に作業を行う事が出来る。
 作業人数が2人からで連結棒(重さ)をXポールで高さ調整できるため、体・腰の負担軽減!!
 連結棒の切離し連結時に離れたところから車輛に合図を送れるため、オペレーターも安心して車両を寄せる離れるが容易に安全に可能。
 ※連結棒の切離しで、もしくは連結で重い連結棒を高さを持し苦しい思いありませんか、そんな方ぜひXポール体感してみてください。
 ※性能向上、作業性を良くするため、予告なく仕様の一部を変更する場合がありますので予めご了承ください



鉄友工業株式会社 www.tetsuyu.co.jp

■東京 ■新潟 ■高崎



■本社 〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8 シモジンパークビル・アネックス 3F 登録:本社・高崎工場
 TEL 03-3833-1671 FAX 03-3835-2425 JR: 054-3431 / 054-3121 鉄道保線機械器具の設計・
 製造・販売・保守・改造
 ■新潟支社 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-5・4F TEL 025-241-3465 FAX 025-241-3466 JR: 041-3258 鉄道保安用品及び
 鉄道測定器具の販売
 ■高崎工場 〒370-0046 高崎市江木町 1431 TEL 027-323-7118 FAX 027-323-7116 JR: 043-2588 鉄道保守用車両の
 製造委託、販売、保守